

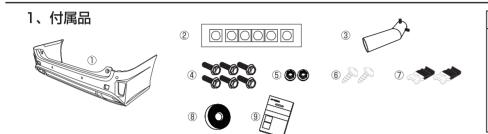
製品部品番号:40153100

適合車種:ALPHARD・ALPHARD HYBRID (アルファード・アルファード ハイブリッド) 適合車種:VELLFIRE・VELLFIRE HYBRID (ヴェルファイア・ヴェルファイア ハイブリッド)

適合グレード: S,SA (X,G,GF,Exective Loung)・HYBRID-SR (HYBRID-X,HYBRID-G,HYBRID-Exective Loung) 適合グレード: Z,ZA (X,V,VL,Exective Loung)・HYBRID-ZR (HYBRID-X,HYBRID-V,HYBRID-Exective Loung)

適合型式:DAA-AYH30W,DBA-GGH30W,DBA-GGH35W,DBA-AGH30W,DBA-AGH35W

適合条件: AERO BODY 車両 (AERO BODY純正部品を別途ご購入頂く事で、NORMAL BODYへの装着も可能です。)



NO	部品名	数量
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	リヤバンパースポイラー本体 センサー穴用ガイドフィルム マフラーバイブ アタッチメント M6×15フランジボルト M6×15フランジナット M6スクリュービス M6 Jナット 両面テープ t=1.2 / 2000mm 取扱・取付要領書(本書)	1 1 6 2 2 1

↑ 重要 取付け前の準備

作業を始める前に別途必要部品の手配を必ず行って下さい。

当製品取付け時別途必要部品

●LEXUS LS 純正 マフラーエクステンション LH: 52107-50030 RH: 52106-50030

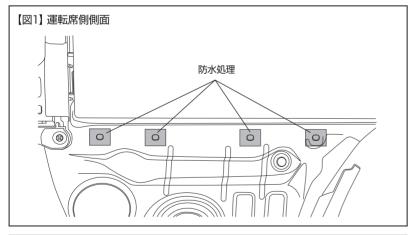
AERO BODY 以外の車輌別途必要部品

- ●#30 ALPHARD AERO BODY 純正リヤホイールオープニングエクステンション LH: 61682-58060 RH: 61681-58060
- ●#30 ALPHARD AERO BODY 純正リヤリフレクター LH: 81920-58010 RH: 81910-58010
- ●#30 ALPHARD AERO BODY 純正牽引力バー LH: 52164-58050-## RH: 52163-58050-## (カラーコード必要)

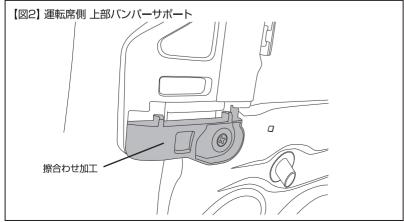
2、取付要領 ●車両や製品表面にキズや汚れ等をつけないように取付けてください。

本製品の取付作業につきましては、トヨタ自動車株式会社発行のサービスマニュアルを参照して下さい。

3、製品の取付準備



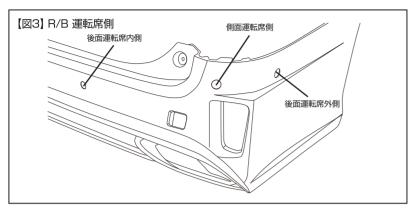
- ①作業前に本書を良く読み、付属品が揃っているか確認し、各指示や注意事項に必ず従って作業して下さい。ボデー保護の為、当社リヤバンパースポイラー(以下R/B)取付部分周辺をマスキングテープ等で保護します。車輌の整備解説書を参照し、純正のリヤバンパーを取り外して下さい。さらに、バンパーセンサーの位置及び向きをしっかりと確認・マーキングして、バンパーセンサーも取外します。
- ②サイド部分のバンパーサポートを取外します。さらに、取外したバンパーサポート 取付けの貫通穴は、アルミテーブなどを使用して、しっかりと防水処理して下さい。 【図】参照・左右】
- *AERO BODY外装以外への装着の際は、この時に別途お買い求め頂きましたリヤホイールオープニングエクステンションに付け変えて下さい。

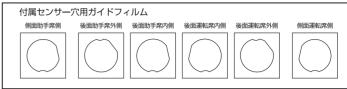


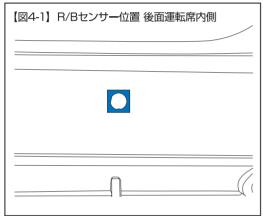
- ③当社R/Bを車輌に仮付けし、各部のフィッティングを確認してください。取付け方法に関しましては、⑩〜⑲を参照して取付けて下さい。また、この際に車両個体差により上部純正バンパーサポートがあたる場合がございます。その際は、バンパーサポートを擦合わせてバンパーがしっかりとフェンダーと合うように調整して下さい。【図2参照・左右】
- *この際、装着状態に異常・不明な点がある場合は必ず販売店、もしくは弊社までご確認下さい。尚、事前の御連絡がなく、塗装・加工等行った商品はクレーム対象外となりますのでご注意ください。

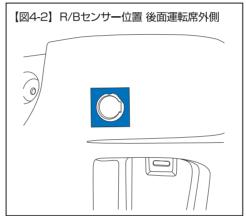


3、製品の取付準備











④バンパーセンサー穴を加工・調整します。バンパーセンサーは車両オブションにより、穴位置・穴形状が異なりますので、車両に合わせて加工・調整して下さい。【図3参照】

【オプション無し・標準センサー穴】

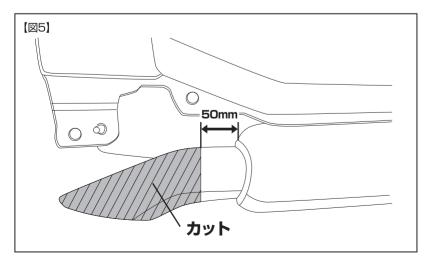
R/Bに開いているセンサー穴をそのままご使用下さい。バンパーセンサーが差し込みにくい場合は、擦合わせを行って、がたつき等が無いようにしっかりと奥まで差込んでください。 また、バンパー側面のケガキ線は使用致しませんので、耐水ペーパー等で消して下さい。

【オプション有り・インテリジェントクリアランスソナー 装着車】

R/B後面に開いているセンサー穴を基準に、純正バンパーソナー位置・形状を確認しながら、付属のセンサー用ガイドフィルム(後面用4種類)を使用して穴開け加工します。この際、バンパーセンサーが差し込みにくい場合は、擦合わせを行って、がたつき等が無いようにしっかりと奥まで差込んでください。また、バンパー側面のケガキ線は使用致しませんので、耐水ペーパー等で消して下さい。【図3、図4-1、図4-2参照】

【オプション有り・インテリジェントパーキングアシスト2装着車】

R/Bに開いているセンサー穴及びケガキ線を基準に、純正バンバーソナー位置・形状を確認しながら、付属のセンサー用ガイドフィルムを使用して穴開け加工します。この際、バンパーセンサーが差し込みにくい場合は、擦合わせを行って、がたつき等が無いようにしっかりと奥まで差込んでください。【図3、図4-1、図4-2、図4-3参照】

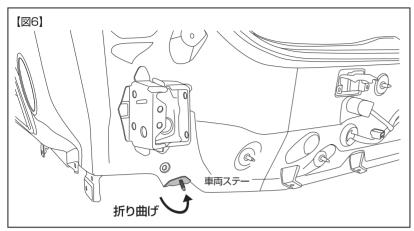


- ⑤純正マフラー出口パイプを図4を参照に、マフラータイコ部分から50mmの位置でパイプに対して水平になるようにカットします。【図5参照】 また、カットした切り口部分は耐熱性のある塗料等で紡錆処理を施して下さい。
- ⑥ ⑤にてカットした純正マフラー出口部分に付属のマフラーパイプ アタッチメントを被せ、仮止めします。

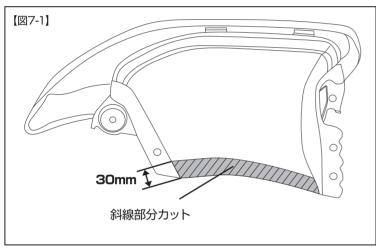
(P02)

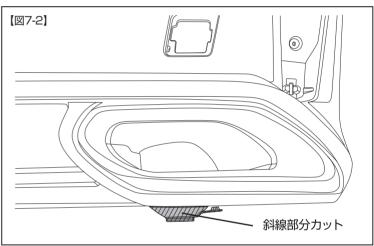


3、製品の取付準備

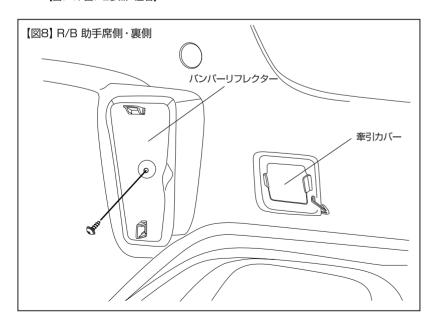


②図6を参照に車両ステーと製品との緩衝を防ぐ為に、助手席側の車両ステーを 外側に折込みます。【図6参照】





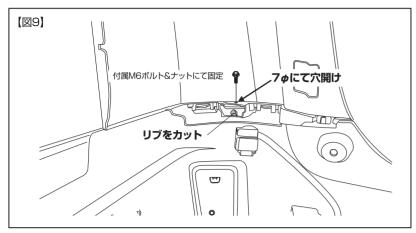
⑧別途お買い求め頂きました、LEXUS LS 純正 マフラーエクステンションを、R/Bに装着する為に加工します。始めに図7-1を参照に、LEXUS LS 純正 マフラーエクステンション 上部をカットします。次に、製品傷付き防止の為に、バンパー表面の取付部周辺をマスキングテープ等で保護したら、LEXUS LS 純正 マフラーエクステンションをバンパー表側からまず下側を入れ、次に少し外側に回すように入れたら、付属のM6ボルトにてLEXUS LS 純正 マフラーエクステンションを仮止めし(⑩参照)、図7-2を参照にR/B下部からはみ出しているLEXUS LS 純正 マフラーエクステンションをR/Bから一度取外して、マーキングラインでカットします。【図7-1、図7-2参照・左右】



③純正リヤバンパーより、バンパーリフレクターと牽引カバーを取外し、R/Bに装着確認を行います。バンパーリフレクターはバンパー表面から、左右上下反転した後にR/Bに装着します。牽引カバーはバンパー表面からはめ込んで下さい。この際にバンパーリフレクターと牽引カバーがしっかり入るように確認して下さいしっかりと入らない場合は、擦り合わせ等の調整を行って下さい。 【図8参照・左右】

⑩別紙<取扱注意書>内のFRP製品取扱〜をよく読み、塗装工程を行います。また、R/Bダクト奥のクリップ取付位置の裏側を黒く塗装して頂くと、より仕上がりが綺麗に見えます。



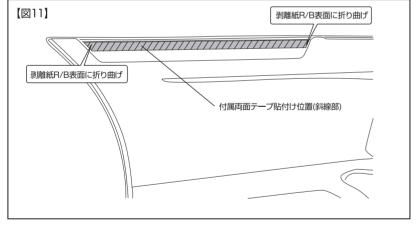


付属MGボルトにて固定

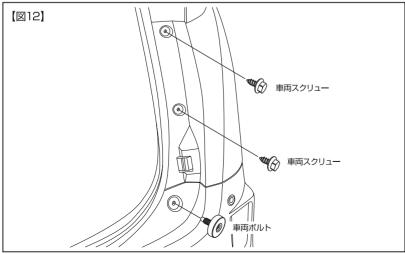
4、製品の装着

※取り付け作業時には、部品に傷を付けないよう十分注意してください。 また、各穴位置が車輌個体差により、若干ズレている場合がございますの で、その際は、取付け穴を広げる等の調整を行ってください。

- ①純正バンパーより、バンパー左右の立上がり部分を取外して、R/Bに移設します。 バンパー左右の立上がり部分を取付位置にしっかりと固定し、7mmの取付穴を 純正バンパー及びR/Bに開けた後、付属のMGボルト/ナットにて固定します。 【図9参照】
- *この際、バンバー左右の立上がり部分とR/Bを接着剤を併用して取付けて頂くと、取付け精度が上がります。
- ⑫バンパーセンサーをR/Bに取付けます。
- ③バンパーリフレクター及び牽引カバーをR/Bに取付けます。
- ⑩別途お買い求め頂きました、LEXUS LS 純正 マフラーエクステンションを、R/B に付属のM6ボルトにて2箇所取付けます。【図10参照・左右】

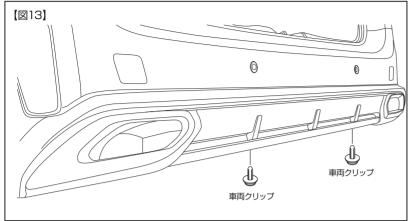


- ⑤付属の両面テーブを、図11を参照にR/B側面裏側に貼付けます。両面テーブの両端部の剥離紙を少し剥がして、R/B表面に折り曲げマスキングテープ等で固定します。【図11参照・左右】
- *尚、この際製品裏側はしっかりと脱脂したのち、両面テープを貼って下さい。



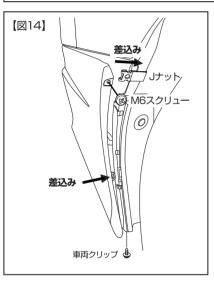
(® 両面テーブ接着面をしっかりと脱脂したのち、バンパーを車輌に取付けます。 初めに、バンパーセンサーのカブラーを接続し、バンパーを車輌にゆっくりと被せ 各部の取付位置を確認しながら、インナーカバーが、しっかりとバンパー内部に入 るようにしたら、バンパー上部ゲート内側を、車輌ボルト2箇所/車両スクリュー 1箇所を使用して取り付けます。【図12参照・左右】

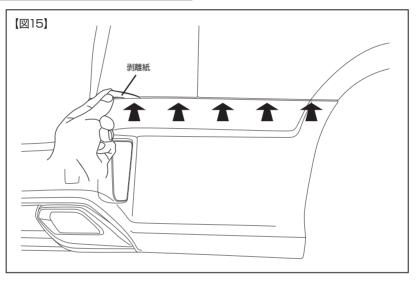




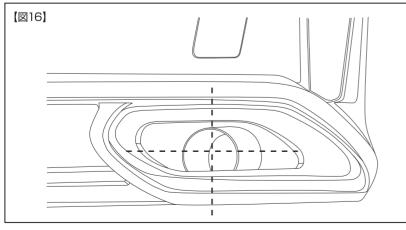
4、製品の装着

⑪バンパー底面を車輌クリップにて2箇所取付けます。【図13参照】





- ®付属のJナットをR/B取付穴位置にくるように、インナーカバーにしっかりと差込みます。【図14参照・左右】
- ⑩R/Bサイド部をボデーから若干浮かせ、剥離紙が切れないように徐々に剥がし、中央部分から外側に向かってR/Bを押し当てながら浮き上がらないように、両面テープ部分を圧着します。【図15参照・左右】
- *この際、R/Bとフェンダーが離れてしまう場合は両面テープで調整して下さい。
- ⑩R/Bをインナーカバーにしっかりと差込み、⑪にて取付けたJナットを利用してR/B先端部分を付属のM6スクリューにて取付け、R/B底部先端を車両クリップにて取付けます。【図14参照・左右】



- ②マフラーパイプアタッチメントの位置出しを行います。マフラーエクステンション 出口内のセンター部分にしっかりとくる位置で、緩衝等が無い位置にしっかりと位置決めし、アタッチメント取付ボルトを締めこんでください。【図16参照】
- *締込み過ぎは製品および純正部品破損の原因となりますので、ご注意ください。
- *アタッチメント取付けボルト部はダブルナットとなっておりますので、内側/外側のナットをしっかりと閉めてください。
- ②最後に、バンパー取付け位置をしっかりと確認して、各部の取付ボルト/クリップ類がしっかりと取り付けられているか確認したら、作業終了です。
- *バンパーセンサー誤作動防止の為に、車両整備書に従ってバンパーセンサーの初期化を必ず行って下さい。

【取付完了後の点検】

- *取付後、両面テープを完全に密着させる為に本製品の取付後、24時間は雨や洗車など水分をさけて下さい。
- ●取付製品にガタツキがないか、取付ボルト/ビス/ナット類が、確実に締まっているか点検してください。
- 取付の際、製品および車輌部品に傷を付けていないか点検してください。
- ●各部のボルト/ビス/ナット類は、一定期間ごとの増し締め作業を行ってください。